

弘前市ファシリティマネジメント基本方針（案）に対するパブリックコメントの結果について

募集期間：平成 25 年 12 月 6 日～平成 26 年 1 月 10 日

応募件数：3 件（3 名）

No.	応募方法	募集要件	意見等	回 答
1	Eメール	市内に住所がある人	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全体的にどちらにも対応可能な表現の仕方が気にかかった。（推進も可、停滞も可）</li> <li>• 市としての収入が減少するのはわかるが、その他で収入が見込めないのであるから、維持・管理費がかかる箱ものはなくすべきかと…。</li> <li>• 小・中の統廃合を推進し、空教室を生涯学習施設として活用するのは良い。</li> <li>• 課等の立割をなくし、一括して見つめるのも良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本案はファシリティマネジメントの基本的な考え方として策定したものであり、今後策定する実施計画において、具体的な取り組みや目標を設定し、進めていくこととしております。</li> <li>• 維持管理には経費がかかりますが、最初から施設の廃止を前提とするものではなく、新たな財源を確保しながら、市民サービスの維持・向上を考え、取り組みを進めていくこととしております。</li> <li>• 本方針の基本的な考え方に示している施設総量の適正化・適正配置（11 ページ）に基づき、今後の具体的な取り組みについては、実施計画において示していくこととしております。</li> <li>• 推進に当たっては部門ごとの縦割りを排除して、全庁的な視点で市有施設全体を見渡しながら、一元的に管理できる体制の確立を目指すこととしております。</li> </ul>

No.	応募方法	募集要件	意見等	回 答
2	Eメール	市内に住所がある人	<p>前半と後半で文章がぼやけている気がしてなかなか理解できかねました。 もっとわかりやすく、読む人は専門用語がわからないのですから、かみくだいて書いて欲しい。</p> <p>経費をおさえるのも結構だとは思いますが、公共の場こそ、冬はウォームシェア、夏はクールシェアできる場であって欲しい。それでお金がかかるのなら払います、と思いますが如何でしょう？</p> <p>また、「保存する建物」は、人も入れない、さわるとくずれる…まで保存するのですか？3Dで内部や外観を保存し、そこにかかる部分を少しでも財源にまわせないものでしょうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全体的に表現がわかりにくいと思われるところを修正し、用語への注釈や挿し絵も追加しました。 (9,10,11 ページ)</li> <li>• 施設の良い環境を整えるなど、市民の利便性が向上する施設づくりをめざしており、ヒロロスクエアや図書館等の広く市民に使われる施設は、ウォームシェアやクールシェアできる場として、積極的に利用していただければと考えています。</li> <li>• 歴史・文化的な建造物などの「保存する建物」を3Dの仮想現実的な資料として保存するとのことご意見と思われま。歴史・文化的な建造物は大切に保存していくことを基本としますが、歴史・文化的な価値があり、その必要性を判断した結果、保存することが望ましいと判断された建造物は、補強しても大切に利活用していこうと考えております。</li> </ul>

No.	応募方法	募集要件	意見等	回 答
3	Eメール	市内に住所がある人	<ul style="list-style-type: none"> <li>• この案で、弘前としての特色はどこに見い出せるのか。</li> <li>• どちらともとれる役所独特の表現の仕方は、やはり仕方のない事なのか。</li> <li>• すでに他市町村において推進しているものであり、それを模倣するだけの案のような感じがするのは、気のせいか。</li> <li>• これは基本方針なのでしょうから、これからこれをもとに展開されていくであろう策に対して、大いなる期待を感じています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 当市においては、雪国という地域特性や多くの文化財を保有しているという歴史的な背景、津軽地域の中心的な市としての役割等を踏まえながら取り組みを進めて行くという点が、特色になるものと考えています。</li> <li>• 本案はファシリティマネジメントの基本的な考え方として策定したものであり、今後策定する実施計画において、具体的な取り組みや目標を設定し、進めていくこととしております。</li> <li>• 公共施設の維持管理問題は、すべての市町村における問題であることから、他市町村を模倣する印象を受けられたのかもしれませんが、前述の通り、当市として避けて通れない特殊性もあります。これらに的確に対応するとともに、他市町村において既に成果をあげているものについては、積極的に取り入れながら、本市の独自性も出していきたいと考えております。</li> <li>• 実施段階においては、本基本方針に基づき施設を有効活用し、市民に愛され親しまれる公共施設として次世代に引き継いでいきたいと考えております。</li> </ul>